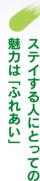
寄稿



農家・農村も元気になる ボランティアホリデー

_{農家WEB企画制作} 竹森 まりえ



世界のWEB制作を行うにあたり、ク とは、収穫作業などもさせていただきま では、収穫作業があるかを、カメラと がを行います。取材時は、「実際にはどん な作業が」を体験するため、花苗の植え な作業か」を体験するため、花苗の植え な作業か」を体験するため、花苗の植え な作業か」を体験するため、花苗の植え なに、数日間滞在さ とにさせていただき、日中は全体 はでいただくことがあります。その間は とにさせていただき、日中は全体 はでいただき、日中は全体 はでいただき、日中は全体 はでいただき、日中は全体 はでいただき、日中は全体 はでいただき、日中は全体 はでいただきま

なものでした。感じた「農家ステイ」の魅力は次のよう感じた「農家ステイ」の魅力は次のよう

ステイする人にとっての魅力

に触れ、心暖まるホストファミリーや周囲の人々の人情土と緑に触れ、心癒される

作物ができるまでの行程に触れ、

農作

物の恵みに改めて感謝できる

のふるさとを得た気持ちになり、日々ステイ後の交流も通して、第2、第3できることで、日本の良さも改めて知る触れ、その土地のもつ「個性」を体感その土地の気候・風土・歴史・文化に

の生活の心の支えにもなる

各情

各世代の「今」を知る 情報交換で各地・

入れていたときの体験をまとめると・・・。の果樹園)が、かつて農業研修生を受けもあります。私自身の実家(久万高原町とっての、あるいは農村にとっての魅力とって、一方で、農家ステイは、農家にさて、一方で、農家ステイは、農家に



一度に大勢の人員で取り掛かるハウス張り作業などは、一人でも多くの手 があると農家は本当に助かる

農家・農村にとっての魅力

- ●農業を手伝ってもらうことで、非常に持っている人に、学ぶことができる。 ができる。また、特殊な知識や技能をくことができ、各地の様子を知ること修生。研修生の出身地の情報なども聞●情報をもって入ってきてくれる農業研
- 助かる。農業を手伝ってもらうことで、非常に
- ができる。

 おき理解者の一人となってもらうこと

 はき理解者の一人となってもらうこと

 状や課題を現場で伝えることができ、
 をもった人に、日本の農業・農村の現

 ができる。
- き合いもできる。 後々も交流があり、家族ぐるみのお付

先日、高知県の四万十町にお邪魔したときのこと。うちの実家に農業研修生として来られていた方に、偶然にお目にかがりました。「懐かしいなあ」と言ってくなです。当時小学校3年生くらいだったださるその方とは、実に数十年ぶりの再たさるその方とは、実に数十年ぶりの再に情報があまり豊富ではなかった農村のに情報があまり豊富ではなかった農村のに情報があまり豊富ではなかった農村のに情報があまり豊富ではなかった農村の出はとても刺激になって記憶に残ったようです。

体制整備は重要

有効なのではないかと考えます。 有効なのではないかと考えます。 をいています。そんな変わりつつある農村の「今」を知ってもらうためり柔軟になっています。そんな変わりつつある農村の「今」を知ってもらうためにも、「ボランティアホリデー」は非常にも、「ボランティアホリデー」は非常にも、「ボランティアホリデー」は非常にある。



有機栽培のお茶農家で見せていただいた、自農園の取組みについてまとめた資料。受け入れ側はこのような情報をあらかじめまとめておくと、自農園のことを効率的に理解してもらうためにも役に立つ。

よいと思います。 思っておられる人もいます。多様な要望 と濃い時間を農家の方と共有したい」と て良いと思います。ただ、中には「も れば、双方に適切な距離感も保たれてい 予算に応じて選択できるシステムがあ は公共の遊休施設や地域の民宿などを と思います。そういった意味では、 時間をお互いある程度とることも大事だ 型ポ。でも、現在はプライベートな空間 るなど、研修生との距離はいわば、密着 に応えられる体制と、 つて農業研修生が来てくれていたとき かは考えなくてはならないでしょう。 3度の食事はすべてうちの母が作 方、受け入れ体制をどのようにする 情報発信があると 宿泊

また宿泊(住居)に関しては、久万高原町にあるような「空き家バンク」も有別活用可能だろうと思います。久万高原町では、かつて都市部の高校生の農業体野を受け入れた経験もあり(うちの実家も、りんごの農作業を手伝っていただきました)、さらにはグリーン・ツーリズムの推進も盛んなこともあって、今後と思います。ボランティアホリデーのメッカ・久万高原町」になる可能性も高く秘めていると思います。ボランティアホリデーを通います。でて、都市と農村の交流が更に活発になることを願っています。